

令和6年度 総合型選抜 経済経営学部 小論文
出題の意図と解答の傾向

【出題の意図】

本問題は解答の前に行われたインプット講義の内容をふまえて出題された問題である。現在、かつて賑わいをみせていた中心市街地においても、かつての賑わいを失いつつある場所が多くでてきている。そして、全国の各地域において様々な対策がとられていることふまえ、インプット講義では中心市街地が抱える問題とその対策の具体例が提示された。そのうえで①講義内容をしっかり聞き取り理解できているか、②インプット講義をふまえ、自身の経験・知識を表現することができているか、この2点を問うことができる設題を作成した。

【解答の傾向】

上記の①の点においては、多くの解答者がしっかりインプット講義をふまえて解答できていた。現状とその対策は複数用意されていたが、それらを網羅し、記述することができていた。差がでたのは②の部分である。解答者は自身の経験や、これまでに学んできたことを活かして解答してくれた。しかし、記述内容の質・量ともに差が出た。解答者のなかには、自身が経験したことに加え、日々のニュースから着想を得て記述するものもあった。地域課題を自分自身のこととして認識し、日々考えてきたかどうかによりよい解答のポイントであったと言えよう。